

令和7年度事業計画

※主な事業を掲載しています。

まちづくり計画推進委員会

若槻のまちづくりを進めるため、環境や仕組みを整備し、第三次まちづくり計画を推進します

事業名	開催日(予定)	開催場所	事業内容等
まちづくり計画推進委員会の運営	通年		第三次まちづくり計画は3年目を迎えるが、通常の事業評価に加え、なり手不足などの課題や部会横断事業の見直し・検討にも取り組む
情報のデジタル化を推進	通年		役員連絡用にLINEを推奨し、会議案内や緊急連絡(防災対策の運営等)に活用する SNSによるイベント情報の発信などを実施
広報活動の充実	通年		HP及び広報紙を活用し、イベント情報の発信、各事業の紹介、各区・自治会など地域の活動状況の掲載、住民の声など多様な情報を発信していく
コミュニティセンター早期建替への取組み	通年		機会を捉え、建替要望の発信を継続するとともに、建設推進委員会を立上げ長野市の担当課と検討を進める
歴史遺産の保護と伝承	通年		旧北国街道沿いに広がる歴史遺産(吉古墳群など)の保護と活用に向け、吉区・郷土史研究会の保護活動を支援
コミわか土曜朝市の開催	7月下旬～12月上旬	ファミリーマート若槻大通り店駐車場	土曜朝市の活性化や利便性向上に向けた取り組みを継続し、生産者や集客拡大の取組を支援

区長部

生活環境を守り、人とひととがつながり、地域で支え合えるまちづくりを目指します

事業名	開催日(予定)	開催場所	事業内容等
区長部	市との連携による課題解決	年1回	「ながの未来トーク(ようこそ市長室へ)」により、市と協働して若槻地区の課題解決を図る
	ご近所支え合い運動	通年	各区・自治会
	地域福祉懇談会	年2回以上	各区・自治会
	若槻総フェスタの開催	10月19日(日)	コミュニティセンター
	稲田児童クラブの運営	通年	放課後子どもも総合プラン事業として、支援員、補助員の確保など運営継続に勤める
	コミュニティスクール(CS)活動支援	通年	CS関係者によるコミュニティスクールコーディネータ会議を開催し、学校間の情報交流を図る
必須・選択事業(広報ながの等の配布、土木要望のとりまとめ、環境美化関連(ゴミゼロ含む)等)を確実に実施			
防災部会	災害対策本部の運営	通年	若槻地区災害対策本部を立上げ、情報収集や通信訓練を実施
	防災訓練・防災研修	7月5日(土)	コミュニティセンター
	防災教室の開催	通年	若槻小、徳間小

生活安全部

交通事故を防止し、安心・安全な日常生活が送れるまちづくりを目指します

事業名	開催日(予定)	開催場所	事業内容等
防犯部会	こども見守りパトロール	第4水曜日(年8回) 若槻・徳間・湯谷・浅川小学校	児童が安心安全に通学できるよう交差点での見守りを実施、通学路の危険箇所を点検
	車で見守るパトロール	第1木曜日(年9回) 各小学校・北部中学校の通学路等	青色灯を搭載したコミわかの車両で、通学路を重点巡回を行う
	青少年地区定期パトロール	第3月曜日(年10回) 地区内店舗、公園等	交番及び協力団体と連携し、地区内の店舗・公園等のパトロールを実施
交通安全部会	市道への白線塗布事業	4月～5月 各区 市道	年一回、市が準備する白線設置用材料を使い、地区内生活道路の停止指導線等、補修・設置を行う
	地域交通安全防犯教室	6月23日(月)～6月26日(木) 各区公民館	交通安全センターの協力を得て、防犯部会・安協・老人クラブと共に開催し、高齢者の自転車安全運転・交通事故・詐欺防止を図る
	児童への街頭指導	4月、9月 各区通学路	育成会などと共に街頭指導及び啓発を各区・自治会で実施

環境部

豊かな自然と共生し、住み良い生活環境を次世代につなげるまちづくりを目指します

事業名	開催日(予定)	開催場所	事業内容等
自然環境部会	外来及び有害植物の駆除	7月～8月 各地区	アレチウリなど外来植物の駆除を継続して実施し、研修会や駆除作業を通じて地域住民への啓発を図る
	ホタルの里化	6月28日(土)～7月6日(日) 土京川、地区内の河川	河川清掃、草刈り、観賞路整備等土京川の整備やホタル観賞会を実施し「ホタルの里化」にする活動に結び付ける
	溜池・河川水質調査事業	9月～10月 地区内の溜池、河川	地区内の河川(14カ所)、溜池(4カ所)の水質調査を継続実施
	若槻自然遺産活用事業	4月～11月 若槻地区内自然遺産候補地	5年度作成した自然遺産周遊コースに現地案内標識、説明板の設置と更なる追加設置も検討
	家庭廃棄物削減に向けた取組(SDGs)	9月 コミュニティセンター	衣類(子供服)の不用品の交換を推進し、家庭廃棄物の削減に取り組む